

2025年度 早稲田商学学生懸賞論文 入賞者

早稲田商学同攻会
2026年3月6日

大学院生の部

優秀論文賞 石井 美帆 (片山 東ゼミ)
「集積の価値」

優秀論文賞 黒川 桃子 (山野井 順一ゼミ)
「How Achieving Regulatory Legitimacy Shapes Impression Management」

学部学生の部 (同賞 順不同)

最優秀論文賞 中島 仁、佐藤 克樹、関口 彰、チン ブンケツ (片山 東ゼミ)
「GIが寄附獲得競争に与える影響」

優秀論文賞 吉永 武史、岡本 裕也、山口 楓真、戸田 悠希 (片山 東ゼミ)
「企業間ネットワーク構造の形成プロセスがイノベーションに与える影響」

優秀論文賞 吉田 芭菜、岸田 一輝、町田 優郁 (広田 真一ゼミ)
「東証のPBR改善要請が企業の株主還元行動へ与えた影響」

優秀論文賞 川上 真宙、作道 美奈、藤巻 咲都、三和 建友 (横田 一彦ゼミ)
「人口ボーナスが経済成長に与える影響の異質性」

優秀論文賞 眞崎 昂 (守口 剛ゼミ)
「国籍による二重価格制度が顧客心理に与える影響とその要因の解明」

佳 作 新井 花菜 (井上 達彦ゼミ)
「新興産業における規制突破と事業拡大の戦略プロセス」

佳 作 栗谷 英里、坂野 なな、福島 美空 (広田 真一ゼミ)
「世界の株式保有期間の決定要因」

佳 作 大石 莉鈴、高倉 尚宏、吉田 光希 (村瀬 俊朗ゼミ)
「釣りタイトルが内容の満足度や理解度に与える影響」

佳 作 高橋 杏太 (守口 剛ゼミ)
「時間的ベネフィット訴求型パッケージが消費者の購買意向に与える影響とその要因の解明」

以上